

キャラクター名 皇 晃 (すめらぎ あきら) プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ	ワークス	UGN支部長B	カヴァー	宗教家
	エンジェルハイロウ		年齢	27歳	性別
オプション					
覚醒	命令	衝動	解放	初期侵食率	53 %
出自	権力者の血統	経験	被害者	邂逅	いいひと

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	0	0	1		1	行動値	16
感覚	6	1	0			7	(非装備時)	16
精神	2	0	0			2	戦闘移動	21
社会	0	0	0	1		1	全力移動	42

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1	3	RC		1	交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	1
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
光の弓と矢	射撃	7r+4	-	+7		光の銃で作成する武器
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
サーチレーダー					
情報収集チーム					
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	マス	消費
桐葉 知秋 (きよう ともあき)	P 尽力	N 猜疑心			
谷 修成 (たに しゅうせい)	P 連帯感	N 無関心			
犯人(産みの母親)	P 懐旧	N 憎悪			
ポーパルバニー	P 幸福感	N 偏愛			
守屋 優	P 同情	N 食傷			
ヤドカリ	P 好奇心	N 不信感			
	P	N			
最大財産P:	6	残り財産P:	0		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
光の銃	5	2	セットアッププロセス	至近	自身	自動成功	-	
効果: 光を集めて射撃武器を作る (弓矢)								
オプティカルレンズ	3	3	マイナーアクション	至近	自身	自動成功	3回	
効果: そのメインプロセスの間、自身が行うエンジェルハイロウのエフェクトをくみあわせた攻撃の攻撃力を+【感覚】する。								
コンセントレイト:エンジェルハイロウ	2	2	Xジャーアクション	-	-	-	-	
効果: 組み合わせたエフェクトの判定のクリティカル値を-LVする。								
マスヴィジョン	3	4	Xジャーアクション	-	-	対決	100	
効果: このエフェクトを組み合わせた攻撃の攻撃力を+[LV×5]する。1シナリオに3回まで使用可能								
小さな塵	1	2	Xジャーアクション	武器	-	対決	-	
効果: 技能; <射撃> このエフェクトを組み合わせた攻撃の攻撃力を+[LV×2]する。								
天使の外套	1	-	Xジャーアクション	至近	自身	自動成功	-	
効果: 任意の外見を得る								
天使の絵の具	1	-	Xジャーアクション	視界	シーン	自動成功	-	
効果: 大気中にプロジェクションマッピング								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

皇家次期当主。皇家は天皇家ともゆかりのある古式ゆかしい家系で、古来より太陽の力、すなわち天照大御神の力の一部を授かるとされた。つまり、その力はシネグイドウィルスでオーヴァード化したもので、皇家の当主は感染するとエンジェルハイロウのピュアブリード、またはエンジェルハイロウを含むクロスブリードになることが多い。

晃がその儀式をしたのは15歳の時。しかし儀式をしてもオーヴァードの力は発現しなかった。その力が覚醒したのは17歳の修学旅行の時。ある事件に巻き込まれたことで偶然に発動し、事件解決の糸口となった。それまでは黒髪黒い瞳だったが、発動と同時に金髪、金の瞳に変わっている。精神的ショックで髪の色が変わったのだと、周囲の者には伝えているが、もちろんオーヴァード能力を得たことによる身体的変化に他ならない。

弓道部の主将を務めたこともあり、インターハイにも出場した弓の名手。現在はUGNの支部長と神主の代行という二足の草鞋で多忙な日々を送っている。